



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月14日

東

上場会社名 株式会社大運

上場取引所

コード番号 9363

URL <http://www.daiunex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩崎 雅信

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 蜂須賀 伸子

(TEL) 06-6120-2001

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

配当支払開始予定日

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,672	7.2	243	25.2	324	22.5	269	△7.6
2024年3月期	8,091	△9.4	194	18.8	264	15.8	291	32.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	51.86	—	7.5	5.7	2.8
2024年3月期	52.72	—	8.6	4.8	2.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,431	3,467	63.9	714.99
2024年3月期	5,912	3,741	63.3	676.18

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,467百万円 2024年3月期 3,741百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	216	△110	△567	1,317
2024年3月期	348	167	△218	1,779

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00	60	20.9	1.6
2025年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00	63	25.1	1.8
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00		22.5	

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	11.3	150	△0.7	210	4.6	160	△14.6	32.99
通期	8,800	1.5	260	6.7	350	7.9	280	3.9	57.73

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	6,228,039 株	2024年3月期	6,228,039 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,377,853 株	2024年3月期	695,215 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,197,627 株	2024年3月期	5,532,986 株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(修正再表示)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期のわが国の経済は、社会経済活動の正常化が一層進み、引き続き緩やかな回復が続きました。一方で世界経済はウクライナや中東情勢の長期化、円安による原材料やエネルギー価格の高騰、中国経済の減速、米国新大統領の政策による日本経済への影響懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては新規顧客の獲得と既存顧客のお取引深耕に取組み、国際一貫輸送のさらなる受注獲得を目指して営業活動を展開してまいりました。円安の影響下にありながら輸入貨物の堅調な受注もあり、営業収入は増収、営業利益についても増益となりました。

以上の結果、当期における営業収入は前期比+580,501千円(+7.2%)の8,672,391千円となりました。営業利益は前期比+48,987千円(+25.2%)の243,572千円となりました。経常利益は前期比+59,524千円(+22.5%)の324,229千円となりました。当期純利益は前期比△22,157千円(△7.6%)の269,543千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

1. 港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましては、当社主要取引先の受注が堅調に推移したため、増収増益となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、前期比+584,791千円(+7.4%)の8,470,551千円で、全セグメントの97.7%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は、前期比+52,212千円(+9.8%)の584,705千円となりました。

2. 自動車運送事業

当セグメントにおきましては、収益的には厳しい状況が続きました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、前期比△3,895千円(△1.9%)の197,732千円で、全セグメントの2.3%を占めております。

セグメント損失(営業損失)は、13,032千円(前年同期は13,585千円のセグメント損失(営業損失))となりました。これは燃料費等諸コスト高騰の影響によるものです。

3. その他

当セグメントにおきましては、前年同期とほぼ同水準となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、前期比△394千円(△8.8%)の4,108千円で、全セグメントの0.0%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は、前期比△394千円(△8.8%)の4,068千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末より337,266千円減少して2,738,011千円となりました。これは立替金の増加98,699千円、現金及び預金の減少462,346千円等によるものであります。

当事業年度末における固定資産は、前事業年度末より144,325千円減少して2,693,133千円となりました。これはソフトウェアの増加87,706千円、投資有価証券の減少142,525千円、のれんの減少27,931千円、ソフトウェア仮勘定の減少24,500千円等によるものであります。

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末より33,890千円減少して1,221,960千円となりました。これは、営業未払金の増加85,807千円、1年内返済予定の長期借入金の減少115,145千円等によるものであります。

当事業年度末における固定負債は、前事業年度末より174,367千円減少して741,346千円となりました。これは、長期借入金の減少87,238千円、繰延税金負債の減少80,519千円等によるものであります。

当事業年度末における純資産は、前事業年度末より273,333千円減少して3,467,838千円となりました。これは繰越利益剰余金の増加202,596千円、自己株式の取得による減少300,095千円、その他有価証券評価差額金の減少181,920千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動により216,070千円、投資活動により△110,480千円、財務活動により△567,936千円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末比△462,346千円の1,317,148千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

216,070千円(前期は348,596千円)でありました。これは、税引前当期純利益401,708千円、法人税等の支払額141,532千円、立替金の増加98,699千円、仕入債務の減少85,807千円の計上が主な要因となっています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

△110,480千円(前期は167,680千円)となりました。これは、投資有価証券の売却による収入246,059千円、投資有価証券の取得による支出279,832千円、無形固定資産の取得による支出77,250千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

△567,936千円(前期は△218,406千円)となりました。これは、自己株式の取得による支出300,095千円、長期借入金の返済による支出402,383千円、長期借入による収入200,000千円、配当金の支払額60,345千円等に起因するものです。

(4) 今後の見通し

当事業年度は新規顧客の獲得と既存顧客のお取引深耕に取組み、国際一貫輸送のさらなる受注獲得を目指して営業活動を展開した結果、円安の影響下にありながら輸入貨物の堅調な受注もあり、営業収入が増加しました。

翌事業年度は日本経済は雇用・所得環境を背景として緩やかな回復基調が続くと予想されますが、資源価格の変動や物価上昇等、経済活動に与える下押し要因も依然として懸念されます。加えて世界経済では米国の政策動向により国際貿易の不透明感や景気鈍化のおそれもあり、こうした外部環境の変化が、輸出入需要やサプライチェーン全体に影響を及ぼす可能性があり、今後の動向を慎重に注視していく必要があります。

当社といたしましては、社会情勢を的確に分析しながら、いかなる状況のもとでも固定費の削減の意識を継続しながら、高付加価値、高収益を目指したSCM(サプライチェーンマネジメント)を構築し、業績の発展を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は非連結決算であり、また、海外への売上比率及び外国人の持株比率が低いことから、当面日本基準を継続適用する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,779,495	1,317,148
受取手形	1,418	236
営業未収入金	738,694	773,225
前払費用	41,667	40,044
立替金	505,649	604,348
その他	14,458	10,489
貸倒引当金	△6,105	△7,482
流動資産合計	3,075,278	2,738,011
固定資産		
有形固定資産		
建物	870,766	871,496
減価償却累計額	△793,799	△800,701
建物（純額）	76,967	70,795
構築物	28,564	28,564
減価償却累計額	△26,877	△27,028
構築物（純額）	1,687	1,536
機械及び装置	115,297	115,297
減価償却累計額	△83,843	△90,126
機械及び装置（純額）	31,454	25,170
車両運搬具	646,741	617,843
減価償却累計額	△615,665	△600,455
車両運搬具（純額）	31,075	17,388
工具、器具及び備品	130,025	130,214
減価償却累計額	△127,442	△128,519
工具、器具及び備品（純額）	2,582	1,694
リース資産	22,209	23,238
減価償却累計額	△9,522	△13,230
リース資産（純額）	12,687	10,008
土地	576,183	576,183
有形固定資産合計	732,637	702,776
無形固定資産		
のれん	83,793	55,862
ソフトウェア	3,133	90,840
ソフトウェア仮勘定	32,500	8,000
その他	4,188	4,188
無形固定資産合計	123,614	158,890

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,811,414	1,668,889
出資金	7,402	7,402
破産更生債権等	1,215	1,323
固定化営業債権	217,409	214,409
その他	76,054	75,513
貸倒引当金	△132,290	△136,070
投資その他の資産合計	1,981,206	1,831,466
固定資産合計	2,837,458	2,693,133
資産合計	5,912,736	5,431,145
負債の部		
流動負債		
営業未払金	618,508	704,316
1年内返済予定の長期借入金	381,410	266,265
リース債務	4,723	5,028
未払金	43,347	46,248
未払費用	37,442	36,379
未払法人税等	83,891	79,797
預り金	23,478	27,662
賞与引当金	49,413	48,533
その他	13,634	7,728
流動負債合計	1,255,850	1,221,960
固定負債		
長期借入金	470,913	383,675
リース債務	9,581	6,353
退職給付引当金	212,171	208,789
繰延税金負債	215,323	134,803
その他	7,724	7,724
固定負債合計	915,714	741,346
負債合計	2,171,564	1,963,306

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	29,092	35,178
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,031,238	1,233,834
利益剰余金合計	1,060,330	1,269,013
自己株式	△312,437	△612,533
株主資本合計	3,194,765	3,103,352
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	546,406	364,485
評価・換算差額等合計	546,406	364,485
純資産合計	3,741,171	3,467,838
負債純資産合計	5,912,736	5,431,145

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収入	8,091,889	8,672,391
営業原価	7,540,589	8,068,719
営業総利益	551,300	603,671
販売費及び一般管理費		
役員報酬	67,020	55,770
従業員給料	51,800	52,391
賞与引当金繰入額	1,880	1,826
退職給付費用	1,354	1,925
福利厚生費	21,711	20,280
賃借料	7,068	8,296
租税公課	33,247	32,362
貸倒引当金繰入額	△19,691	5,156
保険料	36,434	36,901
減価償却費	6,106	14,625
交際費	2,105	2,767
のれん償却額	27,931	27,931
その他	119,746	99,863
販売費及び一般管理費合計	356,715	360,099
営業利益	194,584	243,572
営業外収益		
受取利息	10	170
有価証券利息	—	256
受取配当金	51,730	59,639
受取賃貸料	16,569	17,463
受取家賃	26,400	26,790
雑収入	10,167	8,716
営業外収益合計	104,878	113,035
営業外費用		
支払利息	6,237	6,324
賃貸費用	11,375	11,347
為替差損	17,075	14,192
雑損失	70	515
営業外費用合計	34,758	32,379
経常利益	264,705	324,229
特別利益		
固定資産売却益	—	1,272
投資有価証券売却益	168,228	76,206
特別利益合計	168,228	77,479
特別損失		
投資有価証券売却損	7,731	—
特別損失合計	7,731	—
税引前当期純利益	425,201	401,708
法人税、住民税及び事業税	135,369	139,365
法人税等調整額	△1,869	△7,200
法人税等合計	133,500	132,164
当期純利益	291,701	269,543

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	2,394,398	52,473	52,473	23,558	800,402	823,961
当期変動額						
剰余金の配当				5,533	△60,865	△55,332
当期純利益					291,701	291,701
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	—	—	—	5,533	230,836	236,369
当期末残高	2,394,398	52,473	52,473	29,092	1,031,238	1,060,330

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・ 換算差額等 合計	
当期首残高	△312,286	2,958,547	94,174	94,174	3,052,722
当期変動額					
剰余金の配当		△55,332			△55,332
当期純利益		291,701			291,701
自己株式の取得	△173	△173			△173
自己株式の処分	22	22			22
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			452,231	452,231	452,231
当期変動額合計	△151	236,217	452,231	452,231	688,449
当期末残高	△312,437	3,194,765	546,406	546,406	3,741,171

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	2,394,398	52,473	52,473	29,092	1,031,238	1,060,330
当期変動額						
剰余金の配当				6,086	△66,947	△60,861
当期純利益					269,543	269,543
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	6,086	202,596	208,682
当期末残高	2,394,398	52,473	52,473	35,178	1,233,834	1,269,013

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・ 換算差額等 合計	
当期首残高	△312,437	3,194,765	546,406	546,406	3,741,171
当期変動額					
剰余金の配当		△60,861			△60,861
当期純利益		269,543			269,543
自己株式の取得	△300,095	△300,095			△300,095
自己株式の処分		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△181,920	△181,920	△181,920
当期変動額合計	△300,095	△91,412	△181,920	△181,920	△273,333
当期末残高	△612,533	3,103,352	364,485	364,485	3,467,838

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	425,201	401,708
減価償却費	43,230	43,844
のれん償却額	27,931	27,931
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△40,344	5,156
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△306	△880
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△5,008	△3,382
受取利息及び受取配当金	△51,741	△60,065
支払利息	6,237	6,324
為替差損益 (△は益)	△20	3
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,272
投資有価証券売却損益 (△は益)	△160,496	△76,206
売上債権の増減額 (△は増加)	10,033	△33,350
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,715	85,807
立替金の増減額 (△は増加)	85,829	△98,699
その他の資産の増減額 (△は増加)	36,397	5,958
その他の負債の増減額 (△は減少)	14,417	983
小計	402,074	303,861
利息及び配当金の受取額	51,741	60,065
利息の支払額	△6,237	△6,324
法人税等の支払額	△98,982	△141,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	348,596	216,070
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,050	△730
有形固定資産の売却による収入	—	1,272
無形固定資産の取得による支出	△24,450	△77,250
投資有価証券の取得による支出	△578,703	△279,832
投資有価証券の売却による収入	773,084	246,059
その他の支出	△300	—
その他の収入	100	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	167,680	△110,480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	260,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△418,197	△402,383
自己株式の取得による支出	△173	△300,095
配当金の支払額	△54,636	△60,345
リース債務の返済による支出	△5,420	△5,112
自己株式の売却による収入	22	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218,406	△567,936
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	297,871	△462,346
現金及び現金同等物の期首残高	1,481,624	1,779,495
現金及び現金同等物の期末残高	1,779,495	1,317,148

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は統括本部において港湾運送事業を統括し、国内本部において自動車運送事業を統括しております。「港湾運送事業」は港湾運送輸出・輸入業、近海輸送業、港湾荷役業、倉庫業を含んでおります。「自動車運送事業」は、海上コンテナ輸送、フェリー輸送、トラック輸送を含んでおります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントごとの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	港湾運送 事業	自動車運送 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	7,885,759	201,627	8,087,386	4,502	8,091,889	—	8,091,889
外部顧客への売上高	7,885,759	201,627	8,087,386	4,502	8,091,889	—	8,091,889
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,127,079	464,350	1,591,430	—	1,591,430	△1,591,430	—
計	9,012,838	665,978	9,678,817	4,502	9,683,320	△1,591,430	8,091,889
セグメント利益又は損失 (△)	532,492	△13,585	518,906	4,463	523,369	△328,784	194,584
セグメント資産	5,777,674	133,614	5,911,289	1,447	5,912,736	—	5,912,736
その他の項目							
減価償却費	28,248	14,977	43,226	3	43,230	—	43,230

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険その他を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の内容は、△328,784千円は全社費用であり、その内容は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	港湾運送 事業	自動車運送 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	8,470,551	197,732	8,668,283	4,108	8,672,391	—	8,672,391
外部顧客への売上高	8,470,551	197,732	8,668,283	4,108	8,672,391	—	8,672,391
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,314,257	491,084	1,805,342	—	1,805,342	△1,805,342	—
計	9,784,808	688,817	10,473,625	4,108	10,477,733	△1,805,342	8,672,391
セグメント利益又は損失 (△)	584,705	△13,032	571,672	4,068	575,740	△332,168	243,572
セグメント資産	5,343,635	86,416	5,430,051	1,093	5,431,145	—	5,431,145
その他の項目							
減価償却費	32,753	11,084	43,837	7	43,844	—	43,844

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険その他を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の内容は、△332,168千円は全社費用であり、その内容は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報「3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産及びその他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報」をご参照ください。

2 地域ごとの情報

（1）売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への売上高であって、損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報「3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産及びその他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報」をご参照ください。

2 地域ごとの情報

（1）売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への売上高であって、損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	港湾運送事業	自動車運送事業	計			
当期償却額	26,524	1,396	27,920	11	—	27,931
当期末残高	79,572	4,188	83,760	33	—	83,793

(注) 「その他」の金額は、保険その他の事業に係るものであります。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	港湾運送事業	自動車運送事業	計			
当期償却額	26,524	1,396	27,920	11	—	27,931
当期末残高	53,048	2,792	55,840	22	—	55,862

(注) 「その他」の金額は、保険その他の事業に係るものであります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	676円18銭	1株当たり純資産額	714円99銭
1株当たり当期純利益	52円72銭	1株当たり当期純利益	51円86銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
損益計算書上の当期純利益 (千円)	291,701	269,543
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	291,701	269,543
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,532,986	5,197,627
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の 概要	—	—

3 1株当たり当期純資産額の算定上の基礎

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,741,171	3,467,838
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	3,741,171	3,467,838
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末普通株式の数 (株)	5,532,824	4,850,186

(重要な後発事象)

該当事項はありません。